

武蔵越生



Musashi Ogose Times

学校法人 越生学園 武蔵越生高等学校 〒350-0417 埼玉県入間郡越生町上野東 1-3-10
 ☎049 (292) 3245(代表) 049 (292) 6081 http://www.musashiogose-h.ed.jp E-mail:bosyu@musashiogose-h.ed.jp

NAVI

1面

- ・第54回けやき祭
- ・生徒会顧問の言葉
- ・実行委員長の言葉
- ・こぼれ話

2面

- ・学校長の言葉
- ・オープンキャンパス
- ・地域活性化プロジェクト
- ・各説明会の日程

3面

- ・勉強合宿
- ・大学見学・高大連携プログラム
- ・夏期予備校授業・ボランティア活動
- ・最先端企業体験プログラム
- ・軽井沢アクティブプロジェクト

4面

- ・インターハイ結果報告
- ・チアリーダー部 Japancup
- ・和太鼓部 全国大会出場
- ・野球部 秋季大会県ベスト16
- ・バスケット部 県大会ベスト8

第五十四回 けやき祭開催

九月七、八日に行われたけやき祭は天候にも恵まれ、多数の方々に来校していただき無事に開催することができました。今回のけやき祭テーマは「最初で最後のけやき祭ありがとう平成いくぞ令和」でした。

テーマで謳っているとおり、各団体とも限られた時間のなかで過去のけやき祭を超えることを目標に力を注ぐことができました。そんな生徒たちの生き生きとした笑顔溢れる様子をご紹介します。

←来校者による投票結果→

【展示部門】

★第一位 一年三組「お化け屋敷」

★第二位 二年八組「テーマ別研究」

★第三位 一年二組「射的」

【模擬店部門】

★第一位 二年六組「シューアイス」

★第二位 二年七組「駄菓子」

★第三位 二年八組「アイス」

【飲食店部門】

★第一位 三年十組「コロッケ」

★第二位 三年三組「ホットドッグ」

★第三位 三年八組「豚丼」

【クラブ部門】

★第一位 吹奏楽部

★第二位 和太鼓部

★第三位 チアリーダー部

【ボスター部門】

★最優秀賞 三年十組 新 咲乃さん

【校長賞】

家庭科部



けやき祭 笑顔

二日間で二六〇三名の一般来場者の皆様にお越しいただき、予定通り公開することができました。平成から令和になり、来年は東京オリンピックが開催されます。平成に感謝しつつ新しい「令和」に希望と期待を込めて「最後で最初のけやき祭ありがとう平成いくぞ令和」のテーマ、そして「世界の国々」をコンセプトに各団体が工夫を凝らした展示、発表、販売を行いました。二日間常に人が絶えることのなかった二年三組「お化け

第五十四回 けやき祭 平成から令和へ「感謝と希望」 生徒会顧問 江本 八積

屋敷、例年になく暑さで売れ行き好調だった二年六組「シューアイス」、日本を意識した外装で調理、販売がスマートだった三年十組「コロッケ」そして満員のお客様を笑顔にした「吹奏楽部」それぞれの部門で一位になった団体だけでなく、本校全員が輝いていた二日間でした。ご来場のお客様にあらためて御礼申し上げます。



けやき祭 チアリーダー部



けやき祭 飲食店



けやき祭 和太鼓部



けやき祭 模擬店

第五十四回 けやき祭を終えて

実行委員長 三年八組 木村 友里人(越生中)

今年度のけやき祭テーマは「最初で最後のけやき祭ありがとう平成いくぞ令和」となり、コンセプトは「世界の国々」となりました。校内の装飾やメイン企画の各クラスのイメージ国旗、門の製作に至るまでコンセプトに基づいた素晴らしいものとなりました。実行委員会は昨年度のけやき祭に負けない素晴らしいものを作りたいとみなさんで「丸となり、生徒会と協力しながら夏休みや放課後を使い準備をしてきました。いくつもの困難な状況に

見舞われましたが、その度に話し合い協力し合うことで当日を迎えることができました。今回のけやき祭では、生徒会や実行委員会のみならず生徒全体が準備の段階から協力しあうとともに各クラスがコンセプトを理解し、それに沿った装飾が大変印象に残っています。皆さんのおかげで今年度のけやき祭も素晴らしいものができ、来場者の方々にも楽しんでいただけたと思います。皆さん本当にありがとうございました。

◆こぼれ話◆

開拓二さんは、川上村で有機野菜の栽培をしている。作物の販売価格は、市場ではなく、生産者である開拓さんが自ら決める。それだけ多くの人たちに求められているということだ。

標高千メートルを超える高原地帯、一面レタスやキヤベツ畑が広がる。佐久市から車で二時間ほど、四方を山々に囲まれた国立公園の一角にある。千曲川源流の地だ。

農場に足を一歩踏み入ると明らかに周りの圃場と違った空気が流れる。良い野菜を作るため、土づくり陣地づくりに余念がない。セロリやキャベツが遅しく育っていた。全く臭みもなく生で食べても、のどをすべるように流れ込む。たとえようのないうまさだ。

とにかくみんなが喜んでくれる野菜を生産すること。多くの人たちの笑顔が拓二さんの原動力になる。物事に真剣に取り組んでいるとき、人の心は理想的な状態で働く。その時、遺伝子がONになる。

何か悩み先行きが見えなかったなら、自分の得意なことに懸命に取り組むことだ。それにより誰かが喜び、だれかの成功へつながる。結果的に自分自身も充実感や喜びを得る。開拓さんが野菜のことを語る時、えもいわれぬ「いい顔」をしていた。自信と希望が溢れ溢れているかのよう

オープンキャンパススタート!!

1,700名が武蔵越生を1日体験

八月二十五日、九月二十二日にオープンキャンパスが実施されました。歓迎レセプションでは吹奏楽部、和太鼓部の演奏、チャリダー部の演技披露が行われました。

二十二クラブの体験・主要五教科の授業体験に加えS特進コースの授業体験が実施され、中学生としては入学後の高校生活を実体験できたのではないのでしょうか。一日で武蔵越生を体験できるこのイベントは訪れる方々のおかげで毎年盛況のうちに終わります。

特に毎回のイベントで行われている生徒会本部役員による司会進行と校内見学のキャンパスツアーは好評で、「本校の生徒が親切に対応してくれてうれしかった」との感想をいただきました。

オープンキャンパスの来場者は七〇〇名となりました。中学生が授業、クラブ体験をしている時間帯で保護者対象のコー



吹奏楽部

ス説明会が行われました。本校を詳しく知ってもらえたのではないのでしょうか。これから第三回のオープンキャンパスが開催されます。皆様のご来校、お待ちしております。

第五十四回けやき祭が、九月七、八日に大変多くの来場者をお迎えし、開催されました。台風の影響の心配がありました。台風の影も恵まれ盛大に行うことができました。PTA後援会同窓会をはじめ大変多くの方のご協力を賜り、誠にありがとうございます。今、学校教育でも主体性をもち、多様な人と協働する力の育成が求められています。生徒は準備から当日の活動まで、協働してまいりました。これからの高校生活や社会生活に生かせるのではないかと確信しております。

さて、二学期は最も期間の長い学期で、夏の終わりから初冬までとなり、生徒にとって一番教育効果が上がる時期だと思えます。特に三年生は、各自の進路を目前に控え、その準備に余念のないことと思います。二学期は進級や卒業、進路に向けて一層頑張り、またクラブでの活動を通じて、充実した高校生活を送ってほしいと思います。努力の積み重ねが将来を作ります。生徒一人ひとりが活躍できるよう、教職員一同致し方なくバックアップをしていく所存です。

本校教育に対し、変わらぬご支援ご協力をお願いいたします。



**主体性・多様性・協働性を
育む**

校長 一川 智宏



和太鼓部

本プロジェクトが始動し、山口農園の方から講義を受け、越生の梅が最もおいしくいただけるレシピを考案してきました。また剪定した梅の枝を有効利用によって染色し、梅について体感的に学ぶことができました。しかしながら、地域の農業関係者の高齢化の問題や「地域の活性化」については問題解決に至っていません。

そこで梅農園の収穫を実際にお手伝いさせていただくことで、農業を学ぶつ、問題点を明確化できると考えました。六月下旬の梅農家は、収穫、選定配送を同時進行で進めなければならず大変忙しいため「梅の収穫を手伝ってもらえないか」とお話がありました。そのため何か少しでも力になれるなら、



けやき祭では多くの来場者の方に、購入していただきました。さらにその中には、梅農園が近くにあることを初めて知った方や、越生の梅を初めて食べたという方も多くいました。この

地域活性化プロジェクト
～農業体験・調理～
家庭科部顧問 太田 裕子

本プロジェクトが始動し、山口農園の方から講義を受け、越生の梅が最もおいしくいただけるレシピを考案してきました。また剪定した梅の枝を有効利用によって染色し、梅について体感的に学ぶことができました。しかしながら、地域の農業関係者の高齢化の問題や「地域の活性化」については問題解決に至っていません。

そこで梅農園の収穫を実際にお手伝いさせていただくことで、農業を学ぶつ、問題点を明確化できると考えました。六月下旬の梅農家は、収穫、選定配送を同時進行で進めなければならず大変忙しいため「梅の収穫を手伝ってもらえないか」とお話がありました。そのため何か少しでも力になれるなら、

OPEN CAMPUS 2019

10/27 SUN

当日のタイムスケジュール

8:00～	入場
9:00～10:00	歓迎レセプション
10:20～11:20	講座授業
10:30～12:00	クラブ体験
11:20～14:00	軽食(参加者無料)
10:20～	コース別説明会
11:15～13:00	進学に関するお金の話(3回)
11:00～14:00	個別相談会
11:30～14:00	制服試着体験(女子)
12:00～13:15	OB・OGによる座談会(8月のみ)

お昼の軽食も用意しています!!
狭山 飯能 日高 小川 熊谷 入間 から無料スクールバス運行!!

- 授業体験** 厳選された6講座
- 部活体験** 22クラブの体験
- コース別説明会** 保護者のための説明会
- 個別相談会** 成績表をお持ち下さい
- 制服試着体験** 女子限定 (カメラをお持ちいただくと撮影もできます)

学校説明会・個別相談会の日程

- 学校説明会・個別相談会**
 - 第2回目 10月20日(日)
 - 第3回目 11月10日(日)
 - 第4回目 11月17日(日)
 - 第5回目 11月24日(日)
 - 第6回目 12月 8日(日)
 - 第7回目 12月15日(日)
 - 第8回目 12月22日(日)
 - 第9回目 12月28日(土) (個別相談のみ)
- スターライト学校説明会 予約制** ●18:00～20:00
 - 第1回目 11月 7日(木)
 - 第2回目 11月15日(金)
- 平日の電話予約による個別相談 予約制** ●10:00～18:00 ※但し12月29日～1月5日は除く

11月25日(月)～1月6日(月)

学校説明会、オープンキャンパスでは無料でスクールバスをご利用できます。時刻表はHPに掲載しています。

の活動を通して第1歩ではあります。在校生や、来場者の方々など多くの方に越生の梅を身近に感じ、また、越生の特色を知っていただけたのは良かったです。

この第一歩を大切に、越生町で行われる産業文化祭にも参加させていただく予定となっています。また、今後はさらに活動の幅を広げ、様々なことにチャレンジしたいと思っております。



軽井沢アクティブプロジェクト

一年二組 藤井 真子(初雁中)

二泊三日の軽井沢アクティブプロジェクトでは、A隊、B隊に分かれ軽井沢や上田周辺の歴史や建造物、自然を実際に見に行つて学び、また集団生活を送る上でのマナーなども学びました。



一日目は、調べ学習を行いました。軽井沢と上田のどちらかを選び、その場所についていろいろと調べ、班別研修のルールも決めました。



二日目は、前日に調べた場所を自分たちの目で実際に見に行きました。上田には電車に乗って行ったのですが、電

車の自由時間はみんな楽しんでいました。今回の研修を通して、軽井沢や上田の歴史を学んだり、実際に目で見ることでいろいろなことを感じることができました。学校生活では得ることができない体験をすることができ、良い研修となりました。

勉強合宿

一年八組 西幅 美来乃(鳩山中)

八月三日～八月六日の四日間、大滝元気プラザにて勉強合宿を行いました。勉強の日々が続き、これほど勉強したのは中学三年生の時の受験勉強以来でした。

国語、数学、英語の三教科の勉強を行い、特に国語のデュエルが楽しく、とても印象に残っています。デュエルとは藤原先生が考案した古文を学習するミニゲームです。覚えることは大変だけれども、何かを覚えることはその自分自身に力がついている感じがしました。古文や文法は中学の時から苦手であり勉強していませんでしたが、知識がなると点数は取れないんだと実感しました。数学では、自分が

苦手としているところが解けるようになりとてもうれしかった。また英語はまだまだ自分に力が無いことがわかったので、もっと単語やイディオムを覚えなければならぬと思いました。

今回の合宿を通して、勉強に対する意欲がより高まったと思います。今後は今よりももっと勉強に励んでいきたいと思えます。また、勉強だけでなく、クラスの仲間より深く関わりたいです。一緒に生活することはとても楽しかったです。一年八組にも活気がでてきたので、今後もみんなで協力して元氣よく学校生活を送っていきたいです。



大学見学

一年七組 内田 はな(若宮中)

今回の大学見学で、私は大東文化大学に行きました。小さいころから看護師になることが夢だったので、看護科の体験に参加しました。看護科では妊婦さんの体験をしたり、体におも



ろをつけてお年寄りの体験をするなど、貴重な体験をすることができました。実体験をする

ことで、私の母がどれだけ大変な生活を送っていたか、またこれから自分がお年寄りになったときの大変さを知ることができました。

最先端企業体験

二年六組 鈴木 千丸(越生中)

金は汚いもの。株は危険だ。こんなイメージが以前の僕にはあった。しかし今回の見学を経てそれは大きく変わった。

この見学は僕にとってタイムリーだった。というの数か月前から株やFXなどの金融関係に興味を抱いていた。そして本やネットで基礎知識を学んでいた。そんなことも相まって今回の学びは深いものになった。「金は信頼であり、株は期待である。」と所員の方が説明して下さいました。要するに金は取り引きにおける信頼を「紙くず」



に与えたものであり、株は未来を信じて買うことであるというのだ。普段何気なく使うお金にこんな構造があったとはおもしろいと思った。お金がありとあらゆる形に姿を変えて流通する現代において、今一度お金の仕組みについて学ぶことは重要だと思った。三年次の政経の授業への意欲が少し高まったような気がする。

早稲田予備校講座

二年八組 松田 泰樹(浅羽野中)

今回の早稲田予備校講座で得たものはとても大きかった。どの先生も独特でユニークだったので深く印象に残った。講座は知識を吸収するチャンスだと思つて集中して取り組むと九十分の授業でもあつたという間に感じた。

現文の授業では過去問を中心に評論、小説を学んだ。そこで文章を読むコツや問題をより簡単に解くための技術をつかめたので今後に生かしていきたいと思つた。

今回の講座は自分にとってとても刺激のあるものだった。普段は得ることのできない貴重な体験をすることができた。講座で得ることができた知識を自分のものにし、今後の勉強に生かしていきたい。



高大連携プログラム

二年七組 橋本 そら(東松山北中)

高大連携において私たち選抜理系コースは、東洋大学での体験を二度行わせていただきました。

一度目は、CAD体験を行いました。CADとは、コンピュータを利用して設計を行うことです。難しい作業ですが、使いこなせばとても便利なものだと思います。周囲の物がこうして設計されているのだと知り、とても良い経験になりました。



二度目は、水質検査を行いました。学校敷地内にある庭園で実際に体を動かして体験を行うことができました。計測内容や使用する器具は初めてみるものばかりで、とても勉強になりました。二度にわたり体験させていただいたことは、今まで知らなかった分野で、多くの関心を持ちました。あと二年で受験が始まります。今回の活動を今後の進路選択に生かしていきたいと思えます。

越辺川河川清掃

8月4日(日)越辺川河川清掃に参加しました。本校からは21名の生徒が参加し、河川付近や民家の路地のごみ拾いを行いました。参加生徒は「お菓子のごみ、たばこの吸い殻、空き缶などが多く、拾うのが大変だった」「今後はもっと町の環境を考えていきたい」とのことでした。



club activities 武蔵越生

チアリーダー部 JapanCup2019準決勝進出



【出場選手】

- | | |
|-----------------|-----------------|
| 本郷 愛佳 3年(藤沢中) | 黒坂 友香 3年(都幾川中) |
| 久道 桃子 3年(滑川中) | 田中 みなみ 2年(高萩北中) |
| 水野 未優 3年(富士見台中) | 湯浅 愛実 2年(若宮中) |
| 塚田 唯 3年(藤中) | 田中 いずみ 2年(高根中) |
| 山口 七海 3年(坂戸中) | 南 樹里 2年(東松山東中) |
| 大野 李奈 3年(川越西中) | 佐藤 天音 2年(新座中) |
| 山口 朝香 3年(大井西中) | 鳥羽 天愛 1年(上里中) |
| 伊藤 琴美 3年(葦原中) | 増村 香花 1年(高萩中) |

インターハイ 南部九州総体2019

ソフトテニス部

31回目の出場

監督 松村 正俊



令和幕開けのインターハイが宮崎県で開催され、31回目の出場でした。出場選手は遠藤将矢(芝東中)・志村翼(熊谷富士見中)組でした。2回戦石川県能登高校と対戦で苦しい試合展開の中、苦戦しましたが数少ないチャンスで勝利し、3回戦徳島県富岡東高校に競り負け敗退しました。この悔しい経験を来年の京都インターハイで全国の頂点を目指して頑張りたいと思います。

陸上部

石川 心選手(高階西中)

800m準決勝進出



私は、8月4日から8日にかけて、800mで沖縄インターハイに出場させていただきました。結果として予選は通過できなかったものの準決勝は残念ながら敗退となってしまいました。応援していただいた人の期待に応えることができるレースだったので、満足のいく結果を残すことができなかったことは悔しかったです。インターハイで収穫できたことは多く、これからの自分にとって大きな糧になると思います。応援していただきありがとうございます。



和太鼓部 全国高校総合文化祭出場

和太鼓部は7月30日から8月1日にかけて佐賀県武雄市で開催された全国総合文化祭に出場してきました。優秀校に選ばれたことはできませんでしたが、部員たちは全国の舞台で素晴らしい演奏をすることができました。3年生の定期演奏会が終わって、2年生主体の新体制で挑んだ第10回関東和太鼓選手権では3年ぶり4度目の銀賞を受賞することができ、良いスタートをきれました。



バスケットボール部 ウインターカップ予選県大会ベスト8

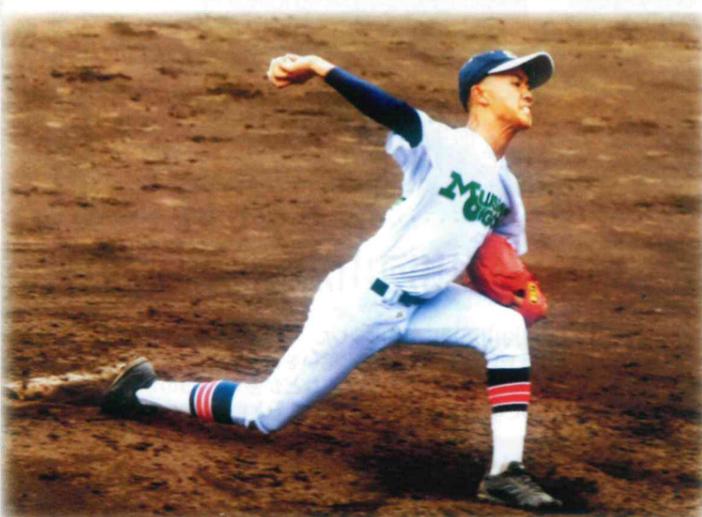
ご声援ありがとうございました。今後もチーム一丸頑張ります。

【登録メンバー】

- | | |
|---------------|--------------|
| 見尾谷 陸 (高萩中) | 横澤 雄一(藤久保中) |
| 坂村 伊織 (花の木中) | 齋藤 皓河(城南中) |
| 齊藤 大晟 (勝瀬中) | 霜崎 崇良(東松山北中) |
| 渋谷 祐太郎(上藤沢中) | 川畑 恵斗(城南中) |
| 田代 駿太 (高麗川中) | 小山 凌一(三芳中) |
| 加島 和真 (狭山西中) | 庭野 駿斗(堀兼中) |
| 伊東 里師 (新座第二中) | 川路 豪人(狭山台中) |
| 三浦 龍乃進(松山中) | |

野球部 埼玉県秋季大会ベスト16

監督 泉名 智紀



- 西部地区予選1回戦 武蔵越生 20-0 盈進東野(5C)
 - 西部地区代表決定戦 武蔵越生 6-0 所沢商業
 - 秋季埼玉県大会2回戦 武蔵越生 2-0 叡明
 - 秋季埼玉県大会3回戦 武蔵越生 1-8 花咲徳栄(8C)
- (ベスト16進出)



「勝っても緩まず、負けてもめげず」の精神で来夏こそ甲子園を目指します。今大会はベスト16で終わってしまいました。悔しいです。しかし、試合後、関係者から「武蔵越生の応援は凄い、良い学校だね」との評価を沢山頂きました。改めて「武蔵越生PRIDE」を感じました。今年のチームはエネルギーのある生徒が多く、まだまだ伸びしろがあります。何事にも本質を分かり、本気で本音で切磋琢磨し、武器であるチーム力・組織力に磨きをかけ、勝つに値するチームに成長したいと思います。新チームのテーマは「愛」です。